

平成 22 年 11 月 16 日  
東京大学

## 東京大学柏キャンパス総合研究棟のシンドラ（株）製エレベーター事故の発生について

東京大学柏キャンパス総合研究棟のエレベーター（シンドラエレベータ（株）製）で事故があったことが判明いたしましたので、事故の概要及び今後の対応等についてご報告いたします。

### 1. 発生日時

平成 22 年 11 月 11 日（木）午後 2 時 45 分頃

### 2. 発生場所

東京大学柏キャンパス（千葉県柏市）総合研究棟エレベーター 10 号機  
（人荷用、定格 1,250kg（定員 19 人））

### 3. 発生概要

- ①本学学生 18 名が柏キャンパス総合研究棟のエレベーターを利用するため、1 階から乗車したところ扉が開いたままエレベーターがゆっくり降下開始。  
なお、重量制限ブザーは鳴動せず。
- ②エレベーターの扉が閉まりかけたところで 2 名が 1 階ホールに脱出したが、その内の 1 名が膝を打撲。
- ③その後、エレベーターは 16 名が乗車した状態のまま地下 1 階まで一旦下降し、何ら操作を行わない状態のまま自動的に 1 階まで上昇し、非常ボタンを押してコールセンターとの連絡が繋がると同時に、扉が開き外に出ることが可能となった。
- ④その他の被害について報告はなし。

### 4. 原因

事故発生直後に本学職員立会の下、製造元及び保守点検業者であるシンドラエレベータ（株）社員が、現場エレベーターの状況を確認した結果、ブレーキワイヤーの納まりが悪く、ワイヤーの動きに抵抗があり、ブレーキが正規に作動しなかったことが原因ではないかと推測されています。

### 5. 事故発生後の対応

- ①11 月 12 日（金）に国土交通省、柏市役所等による立ち入り検査の実施。
- ②東京大学内におけるシンドラエレベータ（株）製の全エレベーター（柏キャンパス 14 台、生産技術研究所 2 台）について運転を停止。
- ③11 月 13 日（土）、14 日（日）に本学職員立会の下、全エレベーターについてブレーキシステムの点検と定格荷重の 150%の重りによる試験を実施。

### 6. 今後の対応

11 月 13 日（土）本学内に「臨時昇降機調査委員会（リーダー：中埜良昭生産技術研究所副所長、他 6 名）」を発足させ、シンドラエレベータ（株）製の全エレベーターについて調査を行うこととしている。